

発生再生生物学分野教員公募のお知らせ

1. 職名 助教

2. 研究領域

発生再生生物学分野では、情報のやり取り（シグナル伝達）の観点から、発生工学・遺伝学・細胞生物学・生化学・分子生物学などの幅広い実験手法を駆使して、「高次の細胞社会である組織や器官がどのような仕組みで形成され、そして機能発現体として維持されるのか？」という課題に取り組んでいます。モデル生物として、哺乳動物のマウスと小型魚類のメダカおよびゼブラフィッシュ、また、マウスとヒトの胚性幹（ES）細胞を用いており、それぞれの長所を活かした実験を行っています。難治性疾患に対する再生療法の開発や創薬のためには、正確で詳細な知見が必要です。助教としては、関連領域の幅広い学識を有するとともに、挑戦的意欲をもち、新しい研究領域の開拓に積極的に挑戦できる研究者を求めています。

3. 採用条件

雇用形態：常勤

採用予定日：平成30年5月1日を予定

任期：採用日から3年以内、再任は業績審査の結果2回まで可能とする。
なお、3期目の任期は最大で2027年3月31日までとし、以降更新されることはない。

※ 本学では、女性研究者支援を推進しており、女性研究者の積極的な応募を期待しています。また、外国人研究者、外国で学位を取得した研究者及び外国において教育研究に携わった研究者等の応募を歓迎します。

4. 待遇

国立大学法人東京医科歯科大学就業規則に基づく任期制の教員

給与：年俸制（学歴・職歴に応じ本学規定に準じて支給額を決定）

勤務時間：裁量労働制

月～金 8:30～17:15 を基本とし、労働者の裁量に委ねる。

休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12/29～1/3）

休暇：年次有給休暇、特別休暇、病気休暇など

社会保険等：法令の定めるところにより加入します。

文部科学省共済組合健康保険、共済年金、雇用保険、労災保険

諸手当：本学給与規則等により、支給条件を満たした場合に支給します。

通勤手当、住居手当、扶養手当など

5. 提出書類（A4版）

(1) 履歴書

(2) 研究業績目録（英文原著、英文総説、その他に分類し、新しい年度から順に記載するほか、インパクトファクターも併せて記載）

- (3) 競争的研究経費等の採択状況（代表者・分担者を明記）
- (4) 主要論文の別刷3編以内（コピー可）
- (5) 上記論文について、それぞれ200字程度の解説文
- (6) これまでの研究内容・方向性、将来への抱負（1000字以内）
- (7) その他特記すべき事項（受賞ほか）

6. 提出部数

上記書類について5部（編綴は順番通りとする）

※ なお、提出書類は返却しません。

7. 応募締切日

平成30年2月28日（水曜日）必着

8. 提出先

〒113-8510 東京都文京区湯島1丁目5番45号

東京医科歯科大学難治疾患研究所 事務長 坂入幸雄

※ 応募書類は、封筒に「発生再生生物学分野教員（助教）応募書類在中」と朱書きすること。

9. 問い合わせ先

(1) 研究に関すること

発生再生生物学分野 教授 仁科博史

e-mail: nishina.dbio@mri.tmd.ac.jp

(2) 提出書類に関すること

難治疾患研究所事務部総務係

TEL : 03-5803-4504 Fax : 03-5803-0392

e-mail: mri.adm@tmd.ac.jp